

IV

持続可能な自治体経営の 確立

～地方分権時代に対応した自立したまち～

- (1) 誰もが主役のまちづくりの推進
- (2) スリムでわかりやすい行政の実現
- (3) 周辺団体や国・県等との連携強化

(1) 誰もが主役のまちづくりの推進

拡充 地域おこし協力隊事業費		5,894万円
		(前年度) 3,814万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
事業概要		
人口減少や少子高齢化が進む中、地域の強みを生かした持続可能な地域づくりに向けて、地域資源を掘り起こし、地域の力を最大限に生かしていくために、地域の活性化に意欲あふれる人材を、地域おこし協力隊として積極的に受け入れています。令和2年度は、合計7名の協力隊員が地域や各種団体等と連携しながら、様々な地域づくり活動を実践しました。		
(単位: 万円)		
財源	市の負担	5,894
	経費内訳	
	委託料	3,474
	負担金、補助及び交付金	2,371
	その他	49
		令和2年度富山県地域おこし協力隊表彰グランプリを受賞



拡充 持続可能な地域づくり支援事業費		885万円
		(前年度) 747万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
事業概要		
人口減少や少子高齢化が進み、集落の維持・存続が危ぶまれている中、様々な地域課題を解決し持続可能な地域づくりを進めていくためには、地域住民や団体等が連携、協力して取り組む必要があり、市では、地域づくり協議会の組織づくりを進めるため、設立までの段階に応じた財政的支援や、地域担当職員等による人的支援を行うなど、持続可能な地域づくりを総合的に支援します。		
(単位: 万円)		
財源	市の負担	885
	経費内訳	
	負担金、補助及び交付金	868
	需用費	13
	その他	4
		地域住民や団体等が連携・協力



(2) スリムでわかりやすい行政の実現

新規

氷見まちづくり議会開催事業費

31万円

(前年度)

担当課

秘書広報課

電話番号

74-8012

事業概要

人口減少や少子高齢化が急速に進む中、本市を維持・発展させていくためには、市民と一緒にまちづくりに取り組んでいくことが必要です。市民の皆さまが、市政について学び理解を深め、議論し、市政に対する多様なご意見を提案する市政参画の機会として、「氷見まちづくり議会」を開催します。本会議場での質疑などの様子は、CATVで放送します。

(単位:万円)

財源	市の負担	31	経費内訳	委託料	22
				旅費	8
				需用費	1

令和元年度開催 市民議会本会議の様子



継続

総合計画策定事業費

422万円

(前年度)

473万円

担当課

地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

第8次総合計画が令和3年度で終了することから、第9次総合計画の基本構想、基本計画及び実施計画を策定します。また、第8次総合計画については、引き続き施策を推進するとともにその検証を行います。

(単位:万円)

財源	市の負担	422	経費内訳	需用費	312
				旅費	47
				その他	63

第8次氷見市総合計画後期基本計画



継続

まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費

97万円

(前年度)

56万円

担当課

地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

地方創生に向けて、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策の推進と検証や必要に応じた戦略の見直しを行います。また、関係団体との連携を強化しつつ、SDGs(持続可能な開発目標)について理解を深める取組を推進します。

(単位:万円)

財源	市の負担	97	経費内訳	委託料	73
				需用費	13
				報償費	11

第2期 氷見市まち・ひと・しごと創生推進協議会



拡充 行政改革推進事業費

25万円

(前年度)

8万円

担当課 総務課

電話番号

74-8033

事業概要

「氷見市行政改革プラン(平成30年度～令和3年度)」の推進体制に基づき、有識者で構成する「氷見市行政改革推進市民懇話会」において数値目標や取組状況を検証します。また、令和3年度中に、懇話会委員や行政改革アドバイザーからの意見や助言を踏まえた新たな行政改革プランを策定して、持続可能な自治体経営を確立し、本市の発展と市民サービスの一層の向上を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	25	経費内訳	報償費	14
				旅費	9
				その他	2



氷見市行政改革プラン

新規 電子入札システム共同利用事業費負担金

145万円

(前年度)

担当課 財務課

電話番号

74-8037

事業概要

総務省による「自治体クラウド」が推進されるなか、従来の紙による入札手続きからネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」を共同利用するための費用を負担し、ペーパーレス、入札品質維持、職員の業務効率の向上、入札競争性の維持、応札者のコスト低減、公平な入札機会の提供等を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	145	経費内訳	負担金、補助及び交付金	145



電子入札の実施

拡充 コンビニ交付サービス事業費

1,966万円

(前年度)

1,082万円

担当課 市民課

電話番号

74-8051

事業概要

全国のコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを利用して住民票の写しなどの各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスを行っています。コンビニ交付サービスは、証明書交付拠点やサービス提供時間の拡大など、多くのメリットがあることから、利用率向上を図るためにも、マイナンバーカードの普及を高めていきます。

(単位:万円)

財源	財産収入	8	経費内訳	委託料	1,059
	雑入	18		使用料及び賃借料	670
	市の負担	1,940		その他	237



便利なコンビニ交付サービス

継続 個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任事業費

2,663万円

(前年度)

4,048万円

担当課 市民課

電話番号

74-8051

事業概要

マイナンバー制度のメリットを実感できるデジタル社会を早期に実現するため、氷見市マイナンバーカード交付円滑化計画に基づきマイナンバーカードの普及促進に努めます。健康保険証や運転免許証利用など、マイナンバーカードの利便性が高まることから、申請手続のサポート体制を充実し、市民がカードを取得しやすい機会の提供に努めます。

(単位:万円)

財源	諸収入	1	経費内訳	負担金、補助及び交付金	1,154
	市の負担	2,662		役務費	314
				その他	1,195



(3) 周辺団体や国・県等との連携強化

継続 高岡地区広域圏事務組合分担金

1億5,275万円

(前年度)

1億5,555万円

担当課 地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

高岡市、氷見市及び小矢部市で構成する高岡地区広域圏事務組合では、ごみ処理施設の管理運営や環境分析などを行い、市民の生活環境の向上を図るとともに、広域的な地域振興事業を実施しています。そのため、3市で必要な経費を分担します。

(単位:万円)

財源	市の負担	15,275	経費内訳	負担金、補助及び交付金	15,275

